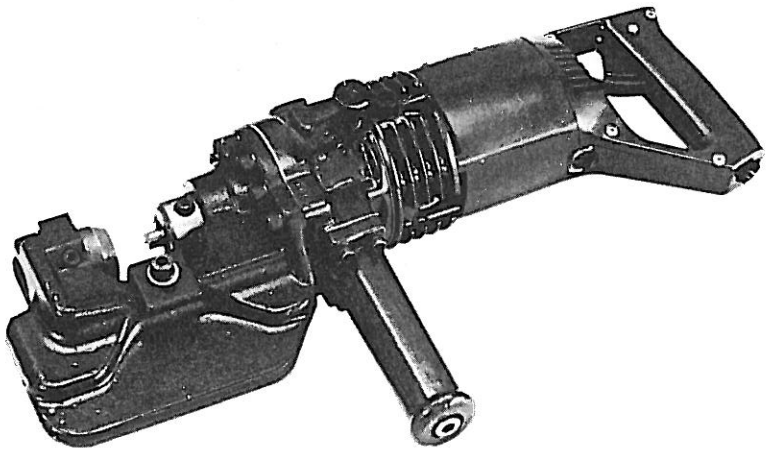


# 電動パンチャー

RP-10

取扱説明書



## ●特長

- 油圧ポンプを本体に内蔵した 100V 電源のハンディタイプですので、作業場所を選びません。
- 刃物の交換なしにフラットバー、アングル、Cチャンネルの3種類の材料に穴あけが可能です。
- 刃物の交換だけで丸穴、長穴があけられます。
- スイッチは手で操作できますので、安全で確実な作業ができます。

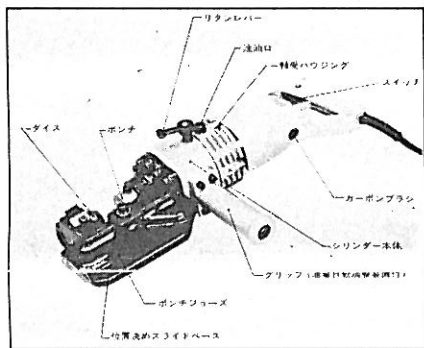
## ●用途

- アングル、フラットバー、Cチャンネルの穴あけ。

## ●仕様

電源.....単相 100V  
周波数.....50~60Hz  
電流.....11A  
穴形状.....丸穴・長穴  
穴あけ材料.....S S 41相当品

## ●各部の名称



## ●通常付属品

- スチールケース
- 工具袋
- 油圧オイル
- ボンチ 11mm(本体取付)
- ダイスB 11mm(本体取付)
- ダイスA 11mm
- 間座
- ボンチキー
- ダイスキー
- 止めネジ
- 六角穴付ボルト(M6×15)皿パネ付
- 六角棒レンチ(2.5, 3, 4, 5, 6, 8)各1

## ●穴あけ能力(穴あけ材質—S S 41相当品) 単位mm

最大板厚	6				5			4.5		4
丸穴直径	6.5	8	8.5	10	15					18
長穴寸法	6.5×10	6.5×13	8.5×13	9×13.5	8.5×17	9×18	10×20	12×18		
					10×15	11×16.5	13×19.5			

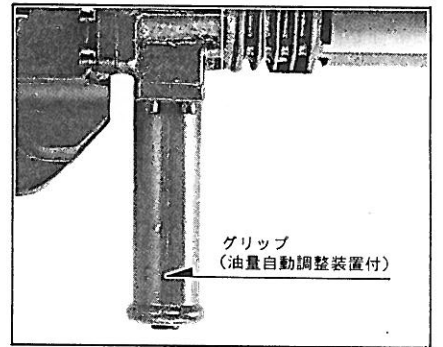
## ●ご使用に当たりますの注意事項

- 刃物は使用説明に従い正しく取付けられているか確認してお使い下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますとモーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと、力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶついたりした場合は異状の有無を確認した後ご使用下さい。
- 運転中は刃物及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。刃物は常に良い切れ味にしておいて下さい。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- きれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。
- 作業時の服装は、安全で身軽なもので行って下さい。ヘルメット、安全靴等を着用して下さい。
- 電動工具はお子様の手の届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光の当たるところは避けて下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前にスイッチが切れていることを確認し、使用后、及び停電の際には、さし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 電源に接続する前に漏電しゃ断器が設置されていることを確認して下さい。設置されていないときは、必ずアースを取ってご使用下さい。

- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異常に気付いた時には直ちに使用を中止して下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただくには、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

## ●リョービ電動パンチャーご使用前に

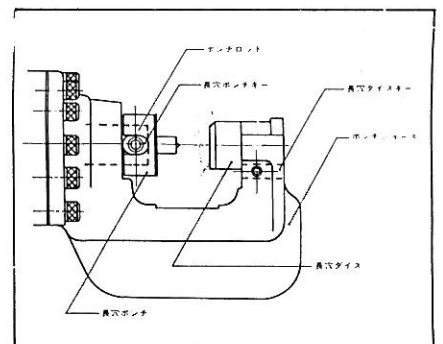
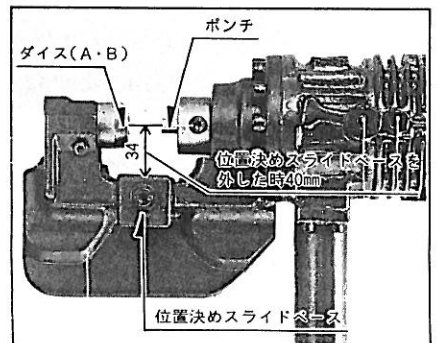
- ご使用前に刃物の点検をして下さい。摩耗したり破損している刃物を使用しますと機械をいためますので、新しい刃物と交換して下さい。
- 本機は油圧作動パンチャーです。油圧オイルが不足しますと性能を十分に発揮することができません。作業前に必ず油量の点検を行って下さい。
- 定期的にボンチやダイスの取付けボルトのゆるみがないか点検して下さい。
- 本体が70℃以上になると穴あけパワーが落ちますので、一度休んでからお使い下さい。
- グリップ部は油量自動調整装置が入っていますので絶対に取外さないで下さい。



- 穴あけ前に、油圧オイルがあたたまらないことがありますのでしばらく(2~3分)無負荷運転して下さい。

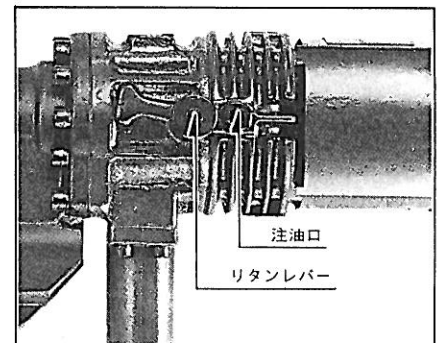
## ●ボンチ、ダイスのセット

- ボンチ、ダイスは六角穴付ボルトを外せが簡単に取外せます。ご使用前には六角穴付ボルトがゆるんでいないか確認して下さい。
  - ダイスAは1mm~3.2mmの薄板用、ダイスBは4mm~6mmの厚板用です。板厚に合せてご使用下さい。板厚 1.0mm~1.4mmの穴あけ時には、ダイスAに間座をご使用下さい。
  - 長穴あけをする時は、長穴ボンチキー、長穴ダイスキーをボンチジョーズ、ボンチロッドに固定した後、長穴ボンチ、長穴ダイスを取付けて下さい。
- (注意) 丸穴11mm用以外のボンチ、ダイスは別販売品です。各サイズを用意しておりますが、詳しくは販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。



## ●オイルの点検・補充

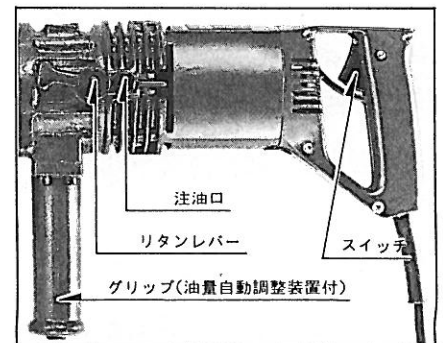
- 油圧オイルの不足による作動不良が不調原因の80%です。ご使用前には油量を必ず確認して下さい。
  - 油量は、注油口まで一杯に入っているれば正常です。
  - オイルの補充は、鉄板をはさみスイッチを入れ、鉄板の中心までボンチロッドを前進させ、スイッチを切ります。鉄板をはさんだまま注油口のボルトをはずし、オイルを補充します。
- この手順で注油口から油面が下らなくなるまで行って下さい。(4~5回)
- オイルが全く入っていない場合は、注油口よりいっぱいになるまで入れます。次に注油口のボルトを締め、空運転を行います。注油口のボルトを外しオイルを補充します。この手順を2~3回くり返した後、鉄板をはさみオイルを補充して下さい。



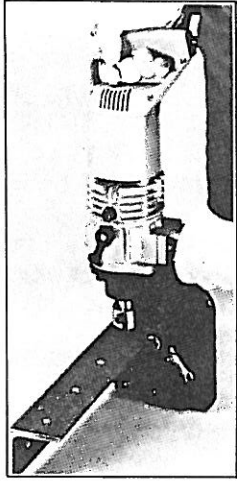
- (注意) 油圧オイルは#56タービン油をご使用下さい。エンジンオイル等他のオイルは使用しないで下さい。パッキン等が破損し故障の原因となります。

## ●操作方法

- 穴あけする位置を確認し、スライドベースを移動させて、ボンチの位置を調整して下さい。
- リタンレバーのつまみ部が上部に向き、ボンチが完全に戻っているか確認して下さい。
- 使用材に本機のセット状況が良いか確認し、スイッチを入れます。
- 穴あけ完了後は、自動的にボンチロッドが戻る様になっています。

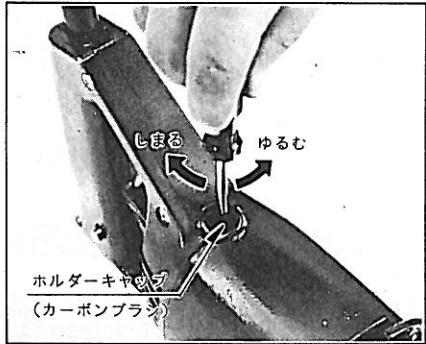


- 作業途中にした場合。又、ポンチが鉄板から離れない場合リタンレバーを左回りに半回転して下さい。ポンチロッドが戻りましたらリタンレバーを元に戻してご使用下さい。



### ●保守と点検

- カーボンブラシは消耗品です。全長の1/3(約4mm)以下まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換して下さい。短くなったカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーター焼損の原因になることがあります。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご遠慮なく全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元

**RYOBI** **リョービ東和株式会社**  
〒464 名古屋市千種区春岡通り7-49  
電話(052)761-5111

製造元

**RYOBI** **リョービ株式会社**  
〒726 広島県府中市目崎町762  
電話(0847)41-4111